

ミニマル×ヒーリング

曲目（一部）

「いのりまつる」聖歌を聴きやすく・かつ神聖な雰囲気損なわずにアレンジしました。門田和峻のホームページでスタジオ録音版が公開中です。

「一燦」静かでゆったりとした繰り返しが続く曲です。

「2つの表情をもつ月」元はプラスチックアニメのために作曲されたピアノソロ曲で、「歩きたくなる星」という楽譜・CD収録曲です。

「露の小道」心地のよいひんやりとしたイメージの短いモチーフが様々な形で出現する曲です。

出演者



門田和峻（企画・作曲）

茨城県出身。東京音楽大学作曲専攻芸術音楽コース卒業、東京学芸大学大学院音楽教育専攻作曲領域を修了。

2012年、卒業作品が優秀作品とされ学内オーケストラによって初演。同年よりTBSドラマ「水球ヤンキース」、'S ～最後の警官～」、フジテレビ系フィギュアスケートのオープニング音楽などでオーケストレーターやアシスタントを務め、映像制作チームOkpeeps に所属し企業・団体のPV・TVCM音楽を担当。2016年、第一回「未来のクラシック音楽」作品公募に作品が選出され初演・楽譜出版。東京音楽芸術学園 高等部講師、アトリエ・ドゥ・ダルクローズ講師。



柘植藍子（ヴィオラ）

北海道出身。3歳よりヴァイオリンを始め、東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校入学を機にヴィオラへ転向。

東京芸術大学音楽学部を経て、同大学大学院音楽研究科修了。地元北海道では、北広島市芸術文化ホール主宰によるロビーコンサート及び春の音楽会、札幌駅JRタワー「そらのコンサート」等出演。これまでにヴァイオリンを市川映子、片山淑子、浦川宜也の各氏に、ヴィオラを大野かおる、川崎和憲の各氏に師事。現在室内楽、オーケストラを主として活動している。



柿沼隼（コントラバス）

17歳よりコントラバスを始める。東京音楽大学卒業。2010年ウィーン国立音楽大学教授ヨーゼフ・ニーダーハマー氏のマスタークラスを受講。2012年元ピアソラ五重奏団ピアニスト、パブロ・シーグレル氏のマスタークラス受講後、シーグレル氏に集中レッスンを受ける。

第16回日本演奏家コンクール2位、横浜市教育委員会賞受賞。コントラバスを星秀樹氏に師事。



長内一真（ピアノ）

北海道出身。東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業、同大学院鍵盤楽器研究領域修了。函館市新人演奏会芸術奨励賞受賞。アジア国際音楽コンクール第2位。ソロ演奏の他、ポーランド国立クラクフ室内管弦楽団など多くのプロアーティストと共演。これまでに、故・千賀郁子、堀江陽子、伊藤亜希子、樋口美和子、山口泉恵、弘中孝、智内威雄の各氏に師事。現在は、後進の指導も行っている。